

6 級海技士養成奨学生願書

ふりがな 氏名		生年月日 年 月 日		
現住所	〒 email	電話番号		
連帯保証人	ふりがな 氏名	本人との続柄	生年月日 年 月 日	職業
	現住所	〒 email 電話番号		
受講学校名		入学予定日	年 月 日	
奨学金申請額※ (いずれかの金額に○)	100 万円・75 万円・50 万円・25 万円 (うち学校納入金として 円)			
奨学金を希望する理由				
履 歴 (最終学歴・具体的な職業又は業種)				
本人以外の連絡先	ふりがな 氏名	本人との続柄	生年月日 年 月 日	職業
	現住所	〒 email 電話番号		

※奨学金については、学校納入金分を控除した額を本人に支払うこととする。

個人情報の取扱いに関する同意について

公益財団法人海技教育財団は、個人情報を下記のとおり取扱います。

記

個人情報の利用目的

公益財団法人海技教育財団は、個人情報を下記の目的のために利用します。なお、提供された個人情報を適切に管理し、これ以外の目的には利用しません。

- (1) 奨学金の貸与・返還に関する事務
- (2) 住所不明による現住所調査
- (3) 返済が延滞した場合の回収手続き

以上

私は、公益財団法人海技教育財団の奨学金の貸与を受けるにあたり、個人情報を上記のとおり取扱うことに同意します。

公益財団法人 海技教育財団会長 殿

年 月 日

本 人 印

連帯保証人 実印

連絡先氏名 印

(注) 本人及び連帯保証人の署名は、必ず自署してください。

推薦書

受講学校名

氏名

上記の者を公益財団法人海技教育財団の6級海技士養成奨学金の奨学生に推薦いたします。

年 月 日

施設名

印

住所

電話

氏名

印

公益財団法人 海技教育財団会長 殿

児童養護施設長の自署で署名してください。

なお、記入していただいた内容は、奨学金以外の目的には使用いたしません。

様式 2

6級海技士養成奨学金制度奨学金申請一覧

令和 年 月 日
 一般社団法人海洋資格センター
 理事長 畝河内 毅 印

宛：日本内航海運組合総連合会 御中

「6級海技士養成奨学金制度」に基づき「奨学生願書」を添付の上、本奨学金申請者一覧表を以て認定を申請いたします。

奨学生対象養成講座	主催者	講座番号

整理番号	奨学金申請者一覧		奨学生の種別				奨学金申請額			日本内航海運組合総連合会 船員対策委員会認定 可非
	申請者氏名	年齢	一般奨学生	連帯保証人	特別奨学生	施設長推薦	学校納入金額 (万円)	本人口座送金金額 (万円)	希望合計金額 (万円)	
奨学金申請金額合計										
船員対策委員会認定者申請総額										

宛：公益財団法人 海技教育財団 御中

「6級海技士養成奨学金制度」にもとづき、一般社団法人海洋共育センターへ下記金額の送金手配願います。

認定奨学金額	円
--------	---

指定口座 ヒロシマギンコウ 広島銀行 カナヤマチョウシテン 银山町支店
 預金種類 普通預金
 口座番号 3248767
 口座名 一般社団法人海洋共育センター
リジチョウ ウネゴウチ ツヨシ
 理事長 畝河内 毅

日本内航海運組合総連合会	
令和 年 月 日	
船員対策委員会	印

6級海技士養成奨学生採用通知

殿

公益財団法人 海技教育財団

海技教育財団は、あなたを当財団の奨学生として、下記のとおり採用します。
ついては、本制度の趣旨を十分理解して一層勉学に励んでください。

なお、当財団の6級海技士養成奨学金は、6級海技士を志望する学生、生徒に対して奨学金を貸与し、卒業後その返還金を奨学金に還流させることにより維持されておりますので、卒業後は当財団の規定に従い確実に返済をお願いします。

記

奨学生番号

氏 名

受講学校名

貸与総額 円
(うち学校振込額 円 奨学生振込額 円)

貸与年月 年 月

学校振込額及び奨学生振込額は受講日の前日までに海洋共育センターから振込まれます。

海教奨第 号
令和 年 月 日

6級海技士養成奨学金送金通知書

一般社団法人海洋共育センター 理事長 殿

公益財団法人海技教育財団

送金日 令和 年 月 日

学校名

講座番号

記号番号	奨学生氏名	学校振込額	奨学生振込額	貸与総額
送金額計				

様式 5

6級海技士養成奨学金受領報告書

学校名

受講期間

種別		日付	金額	摘要
海技教育財団より受領				
貸与	学校振込額			
	奨学生振込額			
	計			
差引残額（財団返還）				

上記のとおり海技教育財団より奨学金を受領し、貸与いたしました。

令和 年 月 日

⑩

銀行の振込依頼書の写しを添付

学校名

奨学生 記号番号	第	号	入学年月	年	月	フリガナ 氏名
-------------	---	---	------	---	---	------------

印紙税法
による
収入印紙

6級海技士養成奨学金借用証書

金 円

うち学校納入金 円

貴財団奨学生として上記金額を借用いたしました。ついては貴財団の奨学金に関する諸規定を守り、下記返還方法により滞りなく返還いたします。

万一奨学金の返還を怠った場合には、延滞金を課せられ、返還未済金額の全部を一括返還することを請求され、強制執行の手続きをとられても異議ありません。

年 月 日

公益財団法人 海技教育財団会長 殿

本人 印

連帯保証人 実印

奨学金返還方法

要返還金額： 円 返還賦額： 年賦・半年賦・月賦 円（最終回 円）

返還期間： 年 月～ 年 月（計 回） 返還月： 1. 毎月 2. 毎年、月

返還方法： 1. 本人または連帯保証人の直接送金 2. 就職会社代行送金

本人	本籍					
	現住所 (連絡先)	〒				
	e-mail				電話番号	
	生年月日	年	月	日	就職先	
連帯保証人	フリガナ 氏名	本人との続柄			生年月日	年 月 日
	本籍					
	現住所	〒				
	e-mail				電話番号	

6級海技士養成奨学生休学・退学届

学校名

奨学生記号番号 第 号

氏名

次のとおり奨学金の返還猶予をお願いいたします。

1. 休学期間 年 月 日 から

年 月 日 まで

2. 退学年月日 年 月 日

3. 貸与総額 円

4. 事由

年 月 日

住所

氏名

6 級海技士養成奨学金借用証書記載事項変更届

学 校 名

奨学生記号番号 第 号

氏 名

次のとおり変更しましたので、お届けいたします。

1. 変更する事項

本人・連帯保証人（○で囲ってください。）

フリガナ 氏 名		続 柄	
生年月日	年 月 日		
本 籍			
現住所			
e-mail		電話番号	

2. 変更する事由

年 月 日

本人氏名 ㊟

連帯保証人 ㊟
(変更した場合のみ)

公益財団法人 海技教育財団会長 殿

(注意) 連帯保証人を変更する場合は、実印で押印し、印鑑証明書を添付してください。

6 級海技士養成奨学金代行返還願

私は、下記の学校に在学当時、(公財)海技教育財団より奨学金の貸与を受けました。
ついては、お手数ながら貴社より、私に支払われる給与から下記のとおり返還金を差引きし、
(公財)海技教育財団に送金して下さるよう、お願いいたします。
なお、貴社の都合により差引方法を変更されても差支えありません。

記

1. 奨学金の差引きを受けたい金額 金 円

2. 差引方法 (○を付した方法を希望します。)

(1) 月払い・・・・年間 12回 (毎月定期納入)

(2) 半年払い・・・・年間 2回 (半年分納入)

(3) 年払い・・・・年間 1回 (1年分納入)

3. 月払い方式による場合の控除期間と控除月額

(1) 差引期間 年 月 ~ 年 月 (計 回)

(2) 差引月額 円 (最終回 円)

なお、半年払い、年払いの場合は、それぞれ月払いの6倍、12倍の額となります。

年 月 日

学校名

氏名

御中

6級海技士養成奨学金返還猶予願

学校名

奨学生記号番号 第 号

氏名

次のとおり奨学金の返還猶予をお願いいたします。

1. 猶予金額 円
2. 猶予期間 年 月 日 から
年 月 日 まで
3. 事由

年 月 日

住所

氏名

公益財団法人 海技教育財団会長 殿

(注意)

疾病のときは、医師の診断書を添付してください。

6 級海技士養成奨学金返還免除願

学校名

奨学生記号番号 第 号

氏 名

次のとおり奨学金の返還を免除していただきたくお願いいたします。

- | | |
|-------------|---|
| 1. 貸与を受けた金額 | 円 |
| 2. 返還済金額 | 円 |
| 3. 現在の残額 | 円 |
| 4. 返還免除希望額 | 円 |
| 5. 返還免除希望事由 | |

年 月 日

住 所

氏 名

住 所

連帯保証人または遺族氏名

公益財団法人 海技教育財団会長 殿

(注意)

1. 本人が死亡したときは、戸籍抄本を添付してください。
2. 本人が障害を受けたときは、障害の程度を証明する写しを添付してください。